ちいさな いいこと いっぱい。

きくがわ 茶柱生活

静岡県菊川市移住 Magazine

菊川を空から見てみよう!

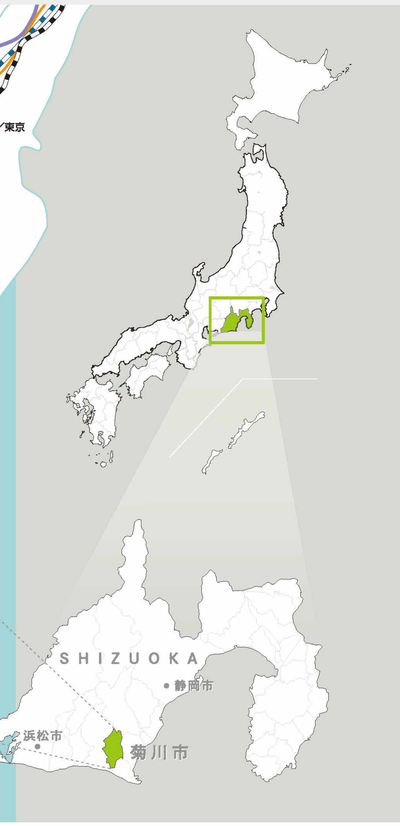
WEBサイトで動画公開中!

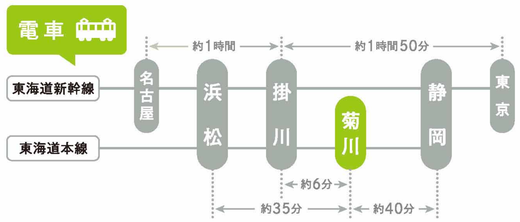
静岡県 菊川市

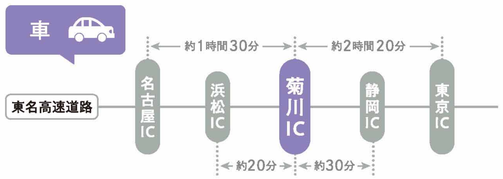
茶柱生活 Kikugawa City Life Guide Book

ちいさな いいこと いっぱい。

東京・名古屋にも静岡・浜松にも好アクセス!







富士山静岡空港まで車で20分![駐車場2,000台完備]

菊川市

菊川市役所 営業戦略課

〒439-8650 静岡県菊川市堀之内61番地

TEL:0537-35-0924 MAIL:eigyou@city.kikugawa.shizuoka.jp

菊川市をもっと知りたい方はコチラ

菊川市スペシャルWebサイト

菊川市公式ホームページなど各種サイトにリンクしています。

しあわせのわ きくがわ 検索

2022年4月発行

菊川の“今”をお伝えします

ホームページ LINE Facebook Twitter Instagram YouTube

ちいさな いいこと いっぱい。

田舎暮らしでもあり、街暮らしでもある。
そんな静岡県菊川市での暮らしには、
ほっこりすること、嬉しいこと、
笑顔になることがいっぱい。
幸せが訪れるサイン、茶柱が立った時*のように、
ワクワクした気持ちで日々を過ごしませんか?

菊川市マスコットキャラクター
きくのん ©菊川市

移住・子育てへの補助が充実しています!

若者世帯 定住促進補助金

夫婦のどちらかが満40歳未満の世帯が市内に住宅を取得する場合、条件を満たす方に補助金を支給します。

移住就業 支援事業費補助金

首都圏から菊川市に移住した方のうち、就職や起業などの条件を満たす方に補助金を支給します。

リフレッシュ・一時保育

保護者の方の病気や入院、冠婚葬祭等の理由により、一時的に保育園やこども園に入園していないお子様を保育します。

結婚新生活 支援事業費補助金

新規に婚姻した、共に39歳以下の世帯が市内に住居を取得したり借りたりする場合の費用を補助します。

妊娠出産時 家庭ホーム ヘルプサービス

体調不良などにより家事を行うことが難しく、日中に家族などからサポートを受けられない妊産婦がベビーシッターなどを利用した際の費用の一部を補助します。

菊川暮らし案内

移住を考えている方を対象に、交通・公共機関、子育て・教育環境、企業・農業などを市職員が案内します。先輩移住者との交流機会も提供。オンラインによる相談や、不動産会社と連携した住宅物件の紹介も可能です。

各サポートの詳細や支給金額、条件など、
詳しはWebサイトでご覧ください。

https://www.city.kikugawa.shizuoka.jp/kikakuseisaku/ijyuuteijyuu.html

菊川市内の一戸建て
空き家物件を
紹介しています

菊川市空き家バンク

菊川市
移住定住サイト

菊川市で暮らそう

What's Kikugawa

菊川市って どんなところ?

※お茶を淹れた際、茶の葉が茶碗に縦に浮かんでいる状態を「茶柱が立つ」と言い、縁起がいいと伝えられています。

ココがイイ! コンパクトな まち

商業施設や公共施設など、暮らしに必要な施設、暮らしを楽しくする施設がコンパクトにまとまっています。どこに行くにもスイスイらくらくなまちです。

ココがイイ! アクセスの いいまち

静岡市と浜松市のほぼ真ん中に位置する菊川市。会社や学校は都市で、生活は穏やかな菊川で、そんな暮らし方が実現します。

ココがイイ! 緑に包まれた まち

森の緑、茶畑の緑。菊川は緑に包まれたお茶処。約5,000ヘクタールの広大な牧之原大茶園は菊川を象徴する風景のひとつです。

Welcome Kikugawa!

私たちの移住物語

story 01

菊川市ってどんな街?本当に暮らしやすい?
菊川市に移り住んだ家族に、暮らしの実感を聞きました。

自然とつながる、大人も子どもも楽しい暮らし方。

家族構成

田中俊光さん・裕美子さん・恵佑さん・陽成さん
移住年／2013年　移住前／静岡県浜松市

家の中に入ると木の優しい香りが漂ってきます。
リビングの中心には薪ストーブが。

生まれ育った菊川市に戻った裕美子さん。「一度、市外に出たから感じる菊川の良さがあります。のんびりとしていてとても落ち着きます」。

外構造園専門会社などの勤務を経て、造園・外構の設計・施工管理を行う会社「ナインスケッチ」を立ち上げたのが2013年。会社は独立前から生活の基盤のあった浜松市に構えましたが、住居は菊川市に移しました。「妻の実家が菊川市で、敷地内の離れを借りる形で暮らし始めました。仕事の独立と長男の誕生が同じタイミングになったため経済的な不安があり、一時的に実家の世話になろうと思ったんです」。その後、浜松市内で住居用の土地探しは続けたものの、立地や広さ、価格の面で理想の土地が見つからなかったそう。菊川市での暮らしに慣れ親しんできたところ、隣家から土地を買わないかとの話をもらい、これも縁だと菊川に自宅を建てる決心をしました。「仕事柄、身近に自然がある方が庭のプランニングにインスピレーションを与えてくれます。また、施工現場が浜松市の場合もあれば、静岡市の場合もあり、東名高速道路を使って西にも東にも行ける立地はとても便利でした。結果的に菊川は理想的な場所だったんです」。2021年に新築した住まいは、目の前に広がる茶畑とリビングが繋がったような、自然を感じる設計にしました。「住宅が密集しているわけではないので、周囲の目を気にせず開放的に暮らせます。ストレスもありません」。自宅のエクステリアは少しずつ手を入れていくそう。子どもたちにとっても、大人にとってもワクワクする毎日が始まっています。

利便性の高い市内の中心部に住まいを購入。カフェやレストラン、コンビニエンスストア、公園などが徒歩圏内にあり便利。2人の子どももすくすくと成長中。

story 02

親子が大好きな児童館。コミュニティが広がりました。

家族構成

丸井洋平さん・真純さん・新菜さん・丈司さん
移住年／2017年　移住前／愛知県

親子の散歩コースにある野澤公園。
一面の芝生で転んでも痛くなく思い切り走れます。
もう少し歩くと遊具いっぱいの舟岡山公園も。

洋平さんの転勤によって愛知県から静岡県に移り住むことになった丸井さん家族。勤務先がある牧之原市を中心に引越し先を検討し、菊川市にアパートを借りました。「菊川は人が多すぎず、街もすっきりしていて落ち着いています。それでいて、生活に必要なものはすべて買うことができて、子どもを遊ばせられる施設も充実しています。なんとなく菊川に引っ越しましたが、住んでみると、すごく暮らしやすい街だと気づきました」。真純さんにとっては、児童館の存在が大きかったそうで「平日はよく、小笠児童館や菊川児童館で遊びます。玩具で遊んだり、本を読んだり、子どもたちのお気に入りの場所です。私も、同じように市外から引っ越してきた同年代の方達と知り合うことができてコミュニティが広がりました。だから、子どもだけでなく私も児童館に行くのがすごく楽しみで、休館日には親子で寂しい思いをしています(笑)」。

アパートでの暮らしが3年経ち「そろそろマイホームを」となった時にも、菊川にしようと夫婦の意見が一致。菊川インターチェンジに近い好立地の建売住宅を購入しました。「インターチェンジが市の中心部にあるのはとても便利です。お互いの実家にも時間をかけずに行くことができ、両親も孫に会えることを喜んでくれています」。住まいから歩いてすぐの場所に公園があり、天気が良ければさっとお出かけできます。菊川ですくすく育つ2人の子ども。家族でたくさんの思い出が生まれています。

いつでも新鮮な食材が手に入る贅沢な場所。

家族構成

鯰江明稔さん・遥香さん・明日香さん・雄也さん

移住年／2010年　移住前／滋賀県

共に滋賀県出身の鯰江さん夫婦が菊川市に移住することが決まった時には、街の雰囲気になじめるかどうか不安だったそう。でも、実際に暮らし始めると「散歩をしていれば挨拶をしてくれたり、公園で遊んでいれば声をかけてくれたり、人がおおらかで、すぐになじめました」と言います。また、「美味しい食べ物も魅力です。近くに農家さんや農協のマーケットがあり、１年を通して、新鮮な果物や農産物を買わせてもらっています。最近は、美味しいパン屋さんも増えてきて、いろんなお店に行くことも楽しみです」。子育ての環境としても満足していて、明日香さんが通う小学校は１学年に２クラスで、児童一人一人に先生たちの目が行き届いていると実感。習い事の教室も多く、明日香さんはスポーツや書道に挑戦中。様々な経験をし、子どもたちは可能性をぐんぐん広げています。

自宅は閑静な住宅街の一画にあり、
自動車の交通量も少なく安心して暮らせる環境。
少し歩けば公園も。

story 04

10年ぶりに戻った菊川で、改めて実感した住み心地の良さ。

家族構成

酒井純一さん・敬子さん・直緒さん・一正さん

移住年／2020年　移住前／静岡県浜松市

長女の直緒さんが幼稚園に入るタイミングで、純一さんの生まれ育った菊川市に移り住んだ酒井さん家族。菊川の住み心地を尋ねると「商業施設や公共施設がぎゅっとまとまっていてコンパクト。少し行けば自然もあって、改めて暮らしやすい場所だなと思います」。勤め先の理解もあって、純一さんは約１年に渡る育児休暇を取得し、幼い子どもたちと充実した時間を過ごしました。親子のお気に入りの場所は児童館と公園。「児童館のスタッフの皆さんが優しく、子どもの名前をすぐに覚えて歓迎してくれました。子どもたちが大好きな場所です。あとは、お気に入りの公園がいくつかあって、天気が良ければピクニックしたりと毎日思い切り楽しんでいます」。子どもたちのニコニコな笑顔からも、毎日の楽しさや環境の良さが伝わってきます。

薪ストーブやハンモックなど、遊び心のあるマイホーム。地域からも温かく迎えられ、お祭りなどにも参加します。

story 05

休日は親子での野球が楽しみ。「ひたすらキャッチボールをするのが好きで、いつまでもやっています(笑)」

story 03

アメリカから移住した家族が感じる、菊川の暮らしやすさ。

家族構成

塩澤良さん・恵美さん・羚さん・優吾さん

移住年／2019年　移住前／アメリカ合衆国

転勤が多く、7年半におよぶアメリカでの生活を終えて日本に戻ってきた塩澤さん家族。様々な土地で暮らしてきた経験から菊川市の印象を聞くと、意外にも「医療が充実していて安心！」との答え。「大きな市立病院があって、近所には内科・歯科・眼科・整形外科など様々な個人病院が揃っています。隣の掛川市には静岡県内屈指の医療体制が整っている中東遠総合医療センターもあります。子どもがアメリカにいる時から歯列矯正をしていたのですが、近くの病院でスムーズに継続できました。また、子どもがアレルギーで救急搬送されたこともありましたが、夜にも関わらずすぐに入院することができました。これだけ医療が充実した地域は珍しいと思います」。

また、女性の就労支援の手厚さも特徴だと言います。「転勤で引っ越しをすると女性は見ず知らずの土地で仕事を探さなければいけません。希望する働き方や、これまでのキャリアを活かせる職に就くのは大変だと思います。菊川市ではハローワーク職員による『なでしこワーク』が開かれ、気軽に就職の相談ができるのでとても助かります」。

長男の羚さんはグローバルな教育に力を入れる静岡市内の中学校に電車で通い、学校帰りには菊川駅から徒歩5分の「プラザきくる」で学習してから、帰宅する日もあります。週末には親子でキャッチボールをしたり、浜松市に行き、アメリカ在住時からよく利用していたコストコで買い物をしたりと、新しい環境での生活を楽しんでいます。

21時まで利用できる「プラザきくる」。学校帰りに立ち寄り、集中できる環境の中で勉強することができます。

菊川のいいとこ 11 keyword

生活環境としての特徴を
ピックアップして紹介します。

01 割安な地価で ゆとりのマイホーム暮らし

県内他市の駅近くにある土地と比較して地価水準が割安。ゆったりとした家でのびのびとした暮らしが実現できます。また賃貸住宅もリーズナブルに借りることができます。例えば、築10年以内、駅から徒歩10分以内、2LDKという条件の平均は約57,000円*となっています。

※お部屋探し物件情報サイト「SUUMO」による賃貸アパート家賃相場より。
実際の賃料を保証するものではなく、目安の金額となります。

02 駅も高速道路も空港も。

JR「菊川駅」と東名高速道路「菊川IC」が市内に、近隣に東海道新幹線「掛川駅」があります。浜松市まで電車で35分、静岡市まで40分と、県内の2大都市も十分通勤・通学圏内。富士山静岡空港も車で約20分という近さです。

03 商業施設が あちこちに

スーパーマーケットやドラッグストアなど、商業施設が市内各所にあり、日常の買い物は市内で済ますことができます。レストラン、カフェなども充実しています。

04 充実の医療機関

総合病院、29の一般診療所、20の歯科医院が市内にあり、医療機関が充実しています。病気やケガをした時はもちろん、妊娠・出産・子育てにも安心です。

05 子育て・教育施設も充実

保育園・幼稚園・認定こども園等17カ所、公立小学校10校、公立・私立中学校5校、公立・私立高校2校と、教育機関が充実。児童館・子育て支援センターや図書館もあり、子どもが成長する環境が整っています。

06 公園・スポーツ施設の充実

緑豊かで広々とした大きな公園が市内に点在し、小さな子どもたちがのびのびと遊んでいます。週末はスポーツイベントなども開催されています。

07 年間平均気温は およそ16℃

菊川市の気候は温暖で、およそ気温16℃、日照時間2,197時間、降水量2,580mmが、1年間の平均となっています。冬も温暖で雪が降らず過ごしやすい土地です。 ※令和2年度静岡地方気象台

08 人口増加

人口が減少する市町村が多い中、菊川市は令和2年の国勢調査で人口が増えている珍しい自治体のひとつ。約18,000世帯、48,000人が暮らす発展中の都市です。

09 生活習慣病による 死亡率の低さ 第1位※

高血圧、脂質異常症、糖尿病などの生活習慣病による死亡率が静岡県内で最も低い都市です。ヘルシーな食生活と、適度な運動習慣が根付いていると考えられています。

※参考「市町の指標（令和2年度版）」発行
静岡県経営管理部地域振興局市町行財政課

10 刑法犯 認知件数の低さ 第1位※

警察によって犯罪の発生が認められた件数が、静岡県内で最も低かったのが菊川市です。治安が良く、安心して暮らせる街と言えます。

※参考「市町の指標（令和2年度版）」発行
静岡県経営管理部地域振興局市町行財政課

11 やりたいことを 実現できます!

市民協働センターがあり、市民活動団体などへのサポートが充実しています。仕事以外に何かやってみたい!地域を盛り上げたい!そんな意欲がある人を応援します。

※キーワード内に注釈がないものは、原則2022年3月現在のデータです

住居は新築の賃貸住宅。広さは以前暮らしていた都心のアパートよりも少し広くなりながら、家賃は約半額に。契約更新費の低さにも驚いたそう。

WORK IN TOKYO, LIFE IN KIKUGAWA

テレワークで充実した理想的な暮らし方

仕事も生活も満たされた、新しいライフスタイル。

東京の会社に勤めながら菊川市で暮らす、
そんなライフスタイルを実現しているひとりの女性がいます。
移住に至った背景と菊川市での暮らしについて聞きました。

移住者
大竹尚美（なおみ）さん
移住年／2021年　移住前／神奈川県
職業／ゲームアートディレクター

テレワークという働き方が一般的になり、転職することなく自然豊かな地方に移住するという新しい選択肢が生まれました。東京を拠点とするゲームアプリの企画・開発会社に勤務する大竹尚美さんもその一人。菊川市出身の諒（りょう）さんとの結婚を機に、菊川市に移住することになりました。「コロナ禍によって勤務先でテレワークが導入され、オフィスでなくても仕事ができる体制になりました。コロナ禍がおさまってもテレワークを基本にするという会社の方針もあり、どこに住んでも仕事を続けられる状況になっていたので、私としても菊川市への移住は自然に受け入れられました」。

実際に菊川市に暮らし始めても仕事上の不都合はなく、むしろ住居が密集した都心よりも現在の方がインターネットの通信環境は良いそう。日々のミーティングはオンラインで行い、ひと月に1回程度、東京のオフィスに出社しミーティングに参加。その際は掛川駅から新幹線を利用し2時間程度の移動時間で済みます。

「仕事が忙しい時でも、窓の外を眺めれば緑が広がっていて心をリセットできます。気候も暖かいし、夜は星もキレイに見えます。のどかな自然の風景に癒されています」。せっかく移り住んだからには地域との関わりを持とうと考え、地域の集まりにも積極的に参加。地域の子どもたちが年配の方たちに可愛がられている様子を見て、こういう環境で子育てできたら良いなと思うそう。「都会では人と人の関わりが希薄ですが、菊川では人の温かさを感じられます」。夫の諒さんも数年ぶりの菊川市の生活で人の温かさを感じています。「ゆったりと生活できる環境の良さは改めて感じていますが、それ以上に人の温かさを感じます。顔見知りと会話を交わしたり、近所から収穫した野菜をもらったり、こういうことは都会での生活にはなかったなと、何気ないことにとても幸せを感じます」。のどかな自然での暮らしとやりたい仕事を両立する、そんな暮らしを若い夫婦が実現しています。

1.夫の諒さんは、実家が営む老舗和菓子店「大竹屋」で修行中。伝統の味を学びながら、新しい感性で新商品の開発にも取り組んでいます。

2.店舗内のPOPは尚美さんがデザイン。デザインスキルを活かし、商品の魅力を伝える手伝いもしています。

3.市役所で婚姻届を出した後の記念写真。若い世代を大切にしてくれていると感じたと言います。

Lifespot 01 学　校

キャリア教育に力を入れており、地元企業による職業講話など、主体的な学びを実現する授業を行っています。また、小学校と中学校が連携し、9年間を通した一体的な学びを進めています。

Lifespot 02 児童館・子育て支援センター

2カ所の児童館・子育て支援センターは、子どもが楽しめるイベントを定期的に開催しています。子育てに役立つ講座や、相談にも乗ってくれます。

Lifespot 03 図書館

市役所の隣にある菊川文庫と、おがさセントラルパークの隣にある小笠図書館の2カ所があります。児童書コーナーが充実しており、絵本や紙芝居の読み聞かせも毎週行われています。

Lifespot 04 病　院

幅広い診療科を取り扱う菊川市立総合病院や、日常のちょっとした健康上の変化を気軽に診療してもらえる家庭医療センターをはじめ、一般の診療所もあり、安心です。

Lifespot 05 公　園

大小合わせて50カ所以上の公園が点在しています。思いっきり走り回れる芝生広場や、子どもに大人気の遊具のある公園など、その日の気分で気軽に遊びに行けます。

Lifespot 06 文化財

江戸時代末期に建てられた代官屋敷「国指定重要文化財 黒田家住宅」など、歴史を感じる名所・旧跡が数多くあります。

Lifespot 07 レジャー

火剣山キャンプ場は、JR菊川駅から車で20分の距離にありながら、自然に囲まれた静かな雰囲気が人気のキャンプ場です。週末には各地からキャンパーが集まります。

Lifespot 08 ホール

菊川文化会館アエルは、本格的な演劇ホールなどを備えています。市民の文化・芸術活動の拠点として親しまれています。

＼きくがわオススメイベント／

2-3月

黒田家代官屋敷 梅まつり

約2,000㎡の梅園に13種類160本ほどの梅が咲き誇り、かぐわしい梅香が春の訪れを告げます。

3-4月

菊川桜まつり

小高い丘にある菊川公園の桜。見ごろに合わせ幻想的な夜桜ライトアップも行われます。

7月

潮海寺八坂神社 祇園祭

3年に一度、3日間に渡り行われます。仁王門へ続く急傾斜の石段を上り下りする光景は必見です。

7-8月

田んぼアート菊川

内田地区の水田をキャンバスに見立てた、巨大な田んぼアート作品が登場します。

10月

秋まつり

秋には市内の地区ごとに祭典が行われ、笛や太鼓の音が鳴り響きます。

11月

菊川産業祭

菊川市の商工業・農業・観光の魅力を体験できるイベントです。

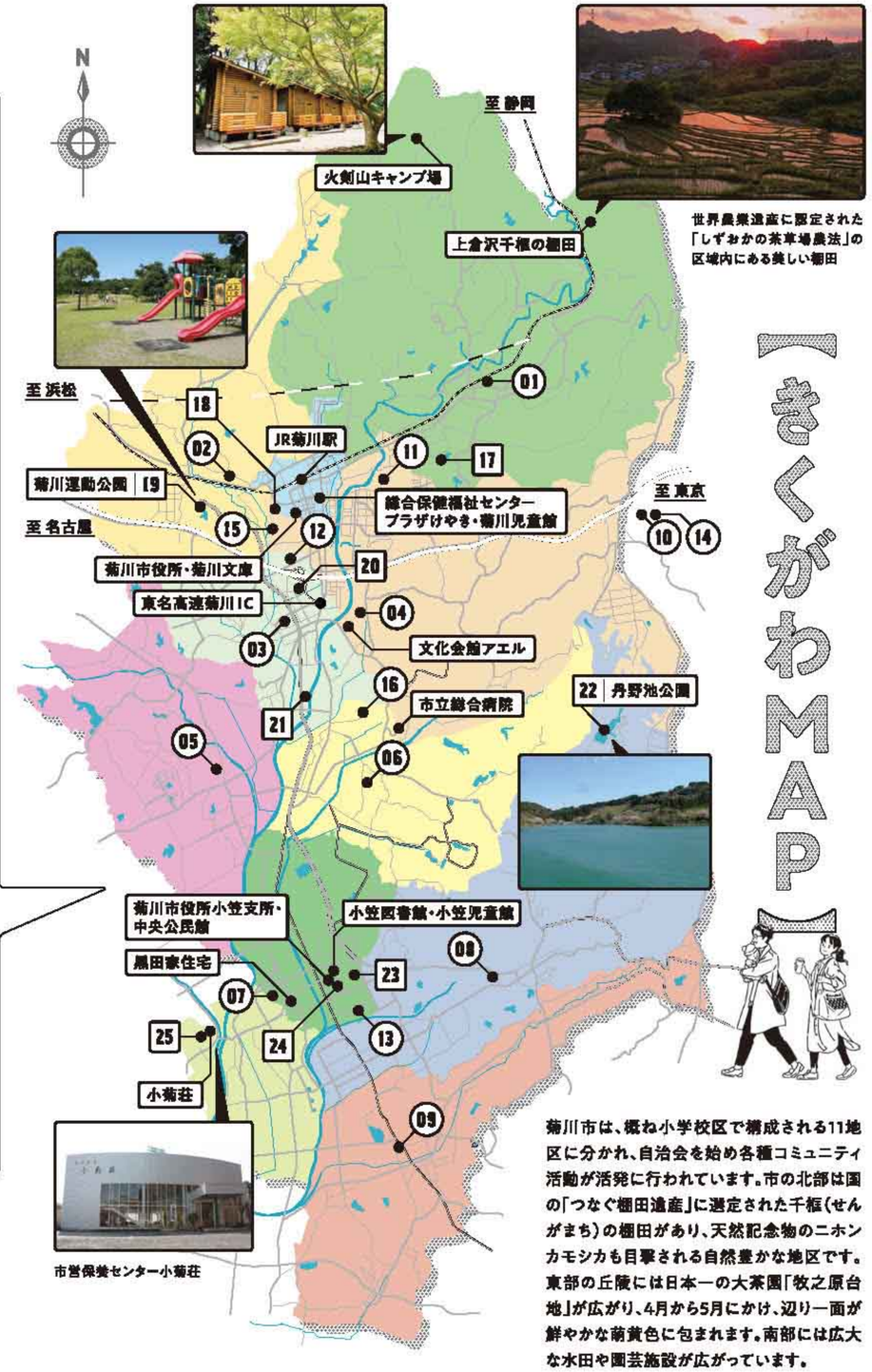
〔きくがわMAP〕

市内の小・中・高校一覧

- 01 河城小学校
- 02 堀之内小学校
- 03 加茂小学校
- 04 六郷小学校
- 05 内田小学校
- 06 横地小学校
- 07 小笠北小学校
- 08 小笠東小学校
- 09 小笠南小学校
- 10 牧之原小学校
- 11 菊川東中学校
- 12 菊川西中学校
- 13 岳洋中学校
- 14 牧之原中学校
- 15 常葉大学附属菊川中・高等学校
- 16 小笠高校

市内の公園（一部）

- 17 和田公園
- 18 菊川公園
- 19 菊川運動公園
- 20 舟岡山公園
- 21 宮の西公園
- 22 丹野池公園
- 23 黒沢公園
- 24 おがさセントラルパーク
- 25 蓮池公園



菊川市は、概ね小学校区で構成される11地区に分かれ、自治会を始め各種コミュニティ活動が活発に行われています。市の北部は国の「つなぐ棚田遺産」に選定された千枚（せんがまち）の棚田があり、天然記念物のニホンカモシカも目撃される自然豊かな地区です。東部の丘陵には日本一の大茶園「牧之原台地」が広がり、4月から5月にかけ、辺り一面が鮮やかな萌黄色に包まれます。南部には広大な水田や園芸施設が広がっています。

数字で見る菊川市

人口	4万7,789人（令和2年国勢調査）
世帯	1万7,759世帯（令和2年国勢調査）
面積	94.19㎢ 東西およそ9km、南北およそ17km
市立病院	菊川市立総合病院
一般診療所	29カ所
歯科診療所	20カ所
宿泊施設	6カ所
図書館	2館
保育所	7園（保育園4、小規模保育事業所3）
認定こども園	8園
小学校	10校（公立10）
中学校	5校（公立4・私立1）
高等学校	2校（公立1・私立1）
放課後児童クラブ	9カ所
公園	56カ所
特産品	お茶、メロン、トマト、メキャベツ

※令和3年度菊川市データルームより